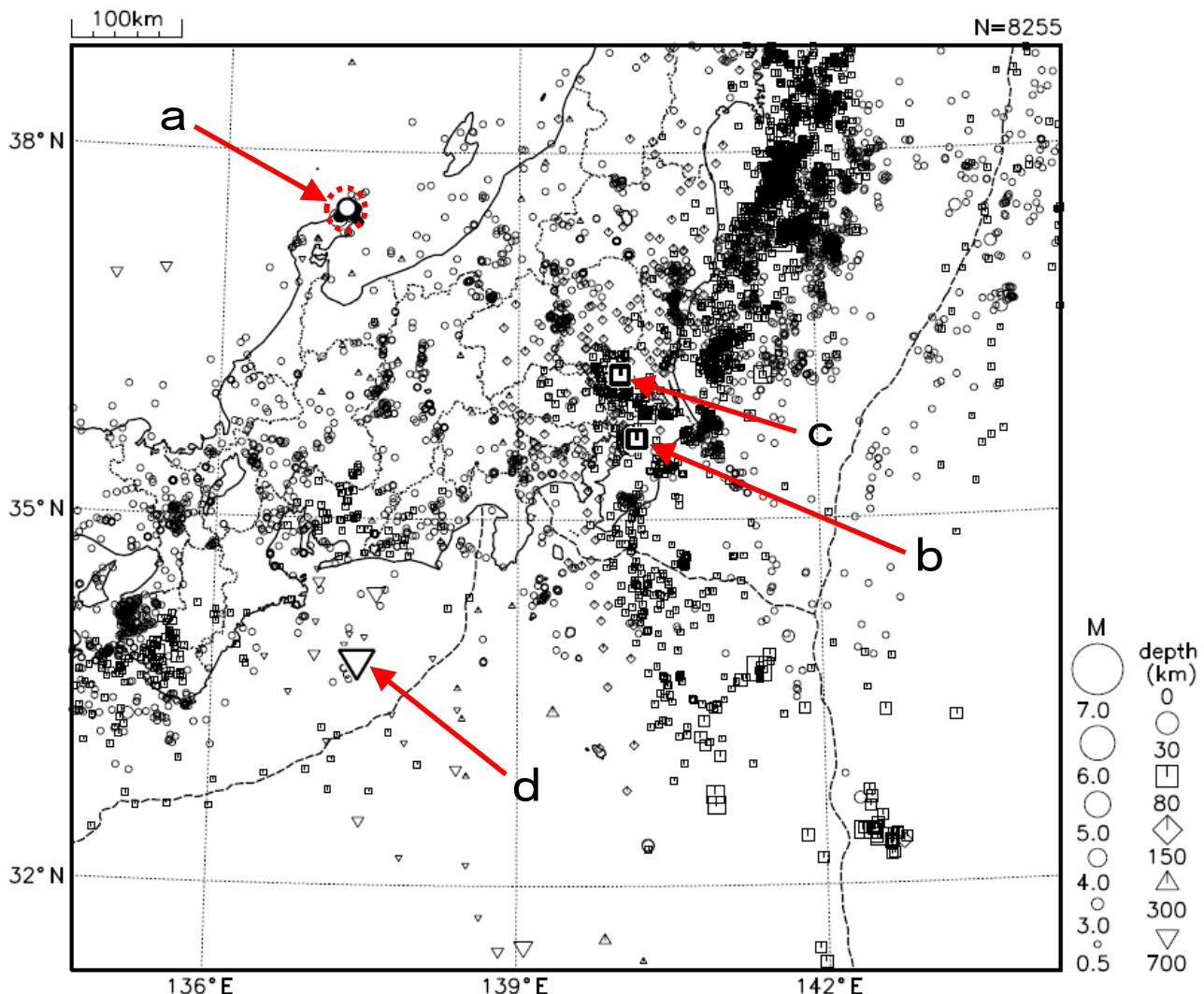


○関東・中部地方の地震活動

図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年11月1日～11月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

11月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は68回（10月は48回）であった。11月中の主な活動は次の通りである。

14日22時27分に石川県能登地方の深さ12kmで発生したM4.2の地震により、石川県珠洲市で震度4を観測したほか、新潟県、富山県及び石川県で震度3～1を観測した。石川県能登地方では11月中に震度1以上を観測した地震が25回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：18回、富山湾で発生した地震を7回、能登半島沖で発生した地震を3回含む）発生した（図7中のa）。このうち最大規模の地震は、30日17時07分に深さ14kmで発生したM4.4の地震で、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、北陸地方で震度2～1を観測した（p.5、12参照）。

3日19時04分に千葉県北西部の深さ68kmでM4.9の地震（図7中のb）が発生し、関東地方及び静岡県で震度3を観測したほか、福島県、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度2～1を観測した（p.13参照）。

9日17時40分に茨城県南部の深さ51kmでM4.9の地震（図7中のc）が発生し、茨城県城里町で震度5強を観測したほか、宮城県、福島県、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度4～1を観測した（p.4、14参照）。

14日17時08分に三重県南東沖の深さ362kmでM6.4の地震（図7中のd）が発生し、福島県双葉町、浪江町及び茨城県つくばみらい市で震度4を観測したほか、北海道から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した（p.5、15参照）。